

ユキヒョウのからだ

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

※ 動物に エサをやったり おどろかしたりしないでね！

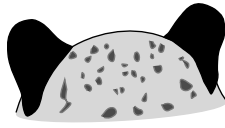
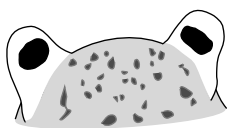
かんさつした日

天気

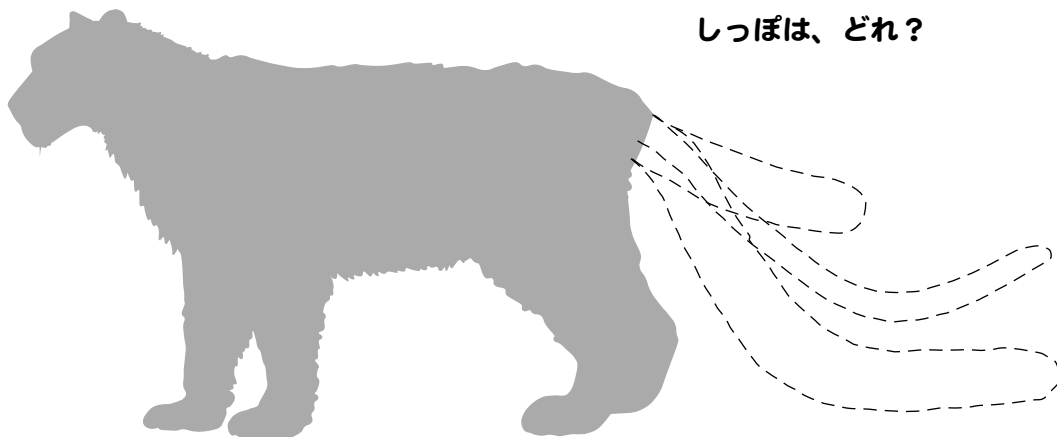
20 年 月 日

ユキヒョウをよく見て、○をつけよう！

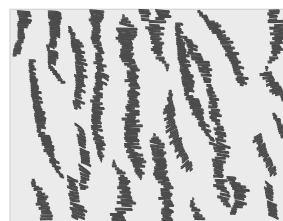
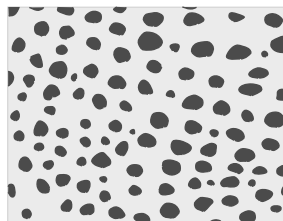
耳の後ろは、どんな 모양？



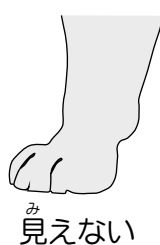
しっぽは、どれ？



体の模様は、どれ？

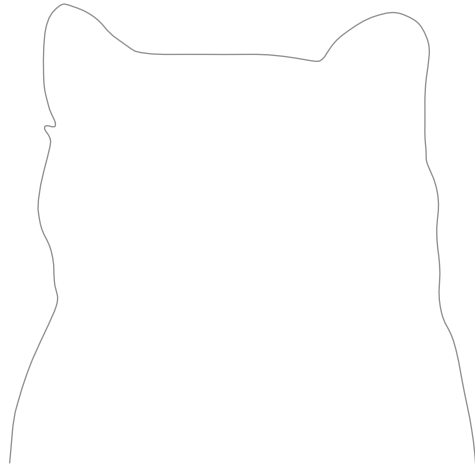


足のつめは、見える？



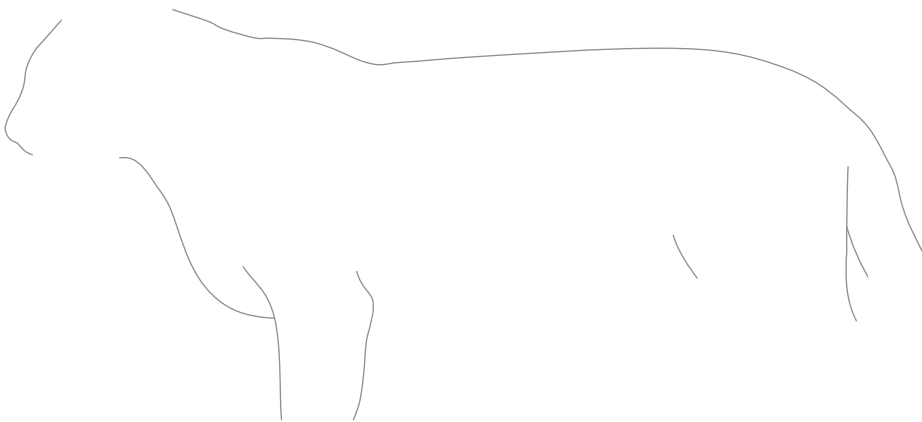
うらにも、あるよ！

ユキヒョウをよく^み見て、スケッチをかんせいさせよう！



まえ^{まへ}から^み見た^{かお}顔
め^めはな^{はな}を^かいてね！

よこ^{よこ}から^み見た^{ぜんしん}全身



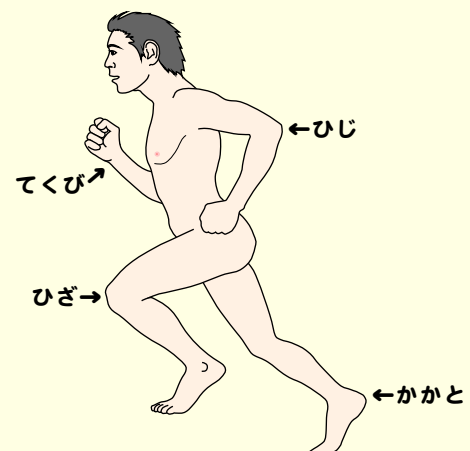
じめん^{じめん}
地面は、このへん

スケッチが かけたら

みぎ^{みぎ} ず^ずにならって、
ユキヒョウのスケッチにも
「ひざ」や「かかと」の場所^{ばしよ}を書きいれてみ
ましょう。

【ヒント】

「ひざ」や「かかと」のまがる向き^むは、
ヒトもユキヒョウも同じだよ！
^{あな}



ユキヒョウのからだ < 解説 >

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

ユキヒョウ (食肉目ネコ科)

ヒマラヤ山脈周辺の山岳地帯にすみ、単独で狩りをする肉食動物です。体重は、30～40kgです。

狩りをする体

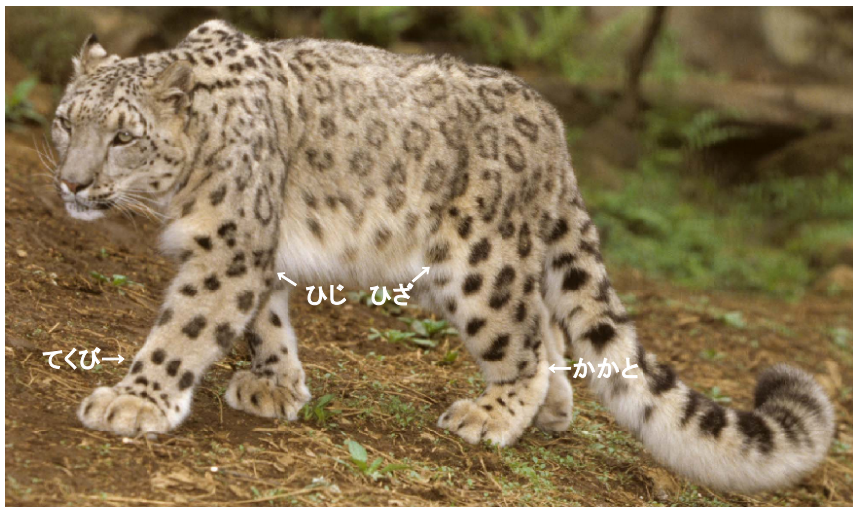
岩場で狩りをします。高山の寒さに耐える、がっちりした体形です。

毛

きびしい寒さから身を守る毛です。特に冬毛は、まっすぐな毛の下にふわふわな毛が密生しています。

もよう

ドーナッツ状のヒョウがらです。熱帯にすむヒョウよりも色がうすく、岩場で身をかくすときに景色にまぎれます。

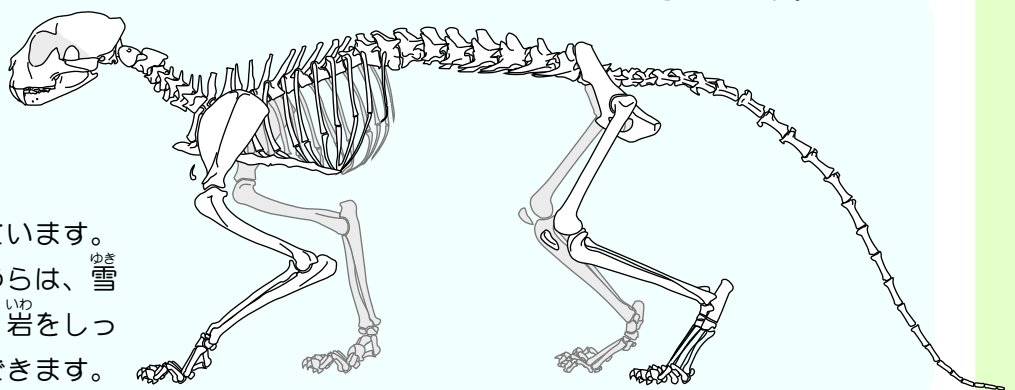


足

太くて短く、岩場での移動に適しています。

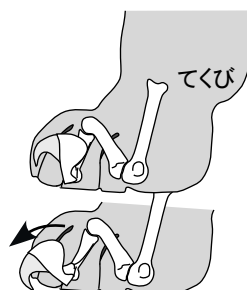
足のうら

肉球の間にも毛が生えています。はばの広い大きな足のうらは、雪の上でもしずみにくく、岩をしつかり踏みしめることができます。



しっぽ

ネコ科の中でもっとも長く、しなやかです。岩場を跳ぶとき、上下左右にふってバランスをとります。



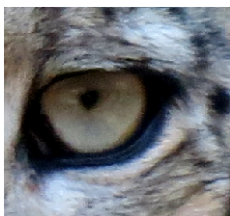
つめ

ふだんはつめが指の間にひっこめられているので、音をたてずに静かに歩くことができます。指に力を入れると、つめを出すことができます。

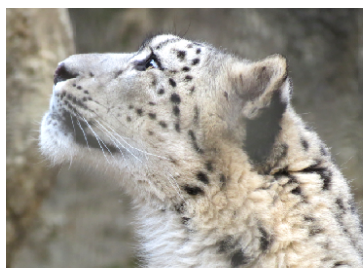
顔の特ちょう

ひとみ

まるい形です。明るいところでは、イエネコのようにたてに細くなるのではなく、まるい形のまま、小さくなります。

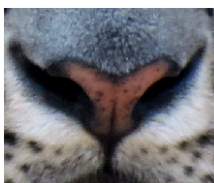


横から見た顔



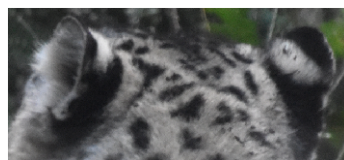
目

前向きについています。えものをねらうときに、両目で見ることによって、きよりを正確につかみます。



鼻の先

鼻の先は、ピンク色で、しめっています。嗅覚はすぐれています。



耳

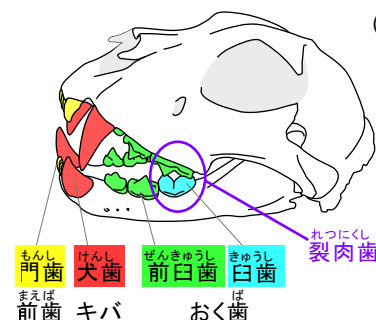
小さくまるい形で、後ろがわは、白いもようがあります。



ヒゲ

体の毛より毛根が深く、びん感です。風向きや近くの障害物を察知することができます。

えものをおそって食べる歯



キバ（犬歯）が大きく、おく歯もナイフのようにとがった形をしています。一番おくの上下の歯（裂肉歯）をつかって肉をかみ切ります。



自由研究のすすめ

いろいろな絵をかこう

(1) いろいろな場面を見よう！

おなかにも、もようはあるのかな？ オスとメスは、どこがちがうのかな？
いろいろな角度から見ると、それまで気づかなかった特ちょうが見えてきます。

(2) 動きやくらしと、かんれんさせよう！

太くて短い足は、どんな動きに向いている？ しっぽは、どう動かす？
体の形を、「しぐさ」や「くらし」とかんれんさせながら、かんさつしましょう。